

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2026/8/25

■ID: c26003

■参加プログラム/Program: NTU Summer+ Programs 2026

■プログラム情報/Program info.: https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/s0501_00108.html

■派遣先大学/Host university: 国立台湾大学

■プログラム期間/Program period 2026/08/02 ~ 2026/08/22

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 学際情報学府

■学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 修士 2 年

■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:

10 年前に台湾に行き、また行きたいと思い参加を決めました。加えて、台湾の中国語は勉強したことがなく、繁体字や台湾独自の用語を学んでみたいと思いこの機会に学んでみたいと思い参加を決意しました。参加を決めた時期は募集が出て直ぐの時期です。参加をするか迷ったかについては、参加料金の問題と安全保障の問題があり、参加するか非常に悩みました。プログラム費用については、約 20 万円で少し高いと思いました。そこで、超短期留学奨学金を受給し、費用負担を軽くすることで参加しようと思いました。後者の安全保障の問題については、中国が台湾に侵攻するということが盛んに報道されていること、実際に中国に行くと軍事番組で台湾侵攻のシミュレーションが放送されていたりします。こうしたことから台湾に行くことに幾分かの不安を感じていました。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:

プログラムでは、台湾華語の学習と台湾文化体験を行いました。台湾華語学習では、各人のレベルに応じてクラス分けが行われました。平日朝 9 時から 12 時までの 3 時間行われました。予習については、特になく、復習として宿題が出されました。語彙試験が 2 回行われ、中間試験、期末試験が各 1 回行われました。最終日にプレゼンテーションの発表を行いました。語彙試験では、テキストに載っている単語を中心に単語の聴き取りを行い、漢字とピンインを書きとりました。加えて、単語を使って短文を作成することが課せられました。期末試験では、聴き取り、空欄補充、読解、作文が課されました。最終プレゼンテーションで、私は、日本のアイヌ民族と台湾原住民との比較について台湾華語で発表しました。印象に残っている内容としては、泰雅族の文化体験を行ったことです。泰雅族の刺青体験や弓道体験を行いました。特に弓道体験では、日本の弓道と異なる射撃方法で大変興味深かったです。的を射ることができないことは、単に本人の技術不足と考えてしまいましたが、泰雅族は、神の祝福によって決められていると考えており、面白い考えであると思いました。

■プログラム以外の活動で、取り組んだものをすべて教えてください/Activities you took part in other than this program:

文化活動

■プログラム以外の活動で、取り組んだものについて、具体的に教えてください/Details of the activities you

chose in other than this program :

プログラム以外に取組んだ活動は特にありません。休日は、故宮博物院に行きました。博物院に保存されている貴重な文物を見ました。特に有名な白菜の翡翠を見たときは、感動しました。その後、近くの原住民博物館に行きました。原住民博物館で、原住民の歴史、文化、現状について学びました。建物2階の展示コーナーでさまざまな原住民の服装や文物を見ました。原住民のダンスを体験するコーナーでは、近くの外国人を誘って一緒に踊りました。その人は、ドイツ出身で、ドイツにてカンフーを教えているとのことでした。私も武道の経験がありますが、そのドイツ人のカンフーは卓越したもので驚愕したのを覚えています。まだまだ鍛錬が足りないと痛感しました。

派遣先の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:

食堂を使った。安くおいしい食事が多い。インターネットは大学のものがあるが使い方が分からなかった。

■サポート体制/Support for students:

チューターステーションがあり、大学生が言語のサポートをしてくれた。生活面でも大学生がさまざまな情報をくれ、温かく迎えてくれたので精神面でも支えになった。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation:

学生寮

■宿泊先の様子/Environment around the accommodation:

派遣先からの紹介である。個室に泊まった。シャワーは共有である。シャンプーは置いてある。バスタオルは持参する必要がある。一階にコインランドリーがある。

■気候、滞在先周辺の様子、交通機関、食事等/Climature, environment around the institution, transportation, food, etc.:

とても暑く、雨が多かった。帽子、日傘が必須である。食事は味はよく、衛生面もよい。交通機関の運賃は、安い。

■治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health:

治安はよい。安全である。

■お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy:

現金を使った。現金しか対応していない店があるので、現金を持ち歩くようにするとよい。

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■プログラムへの参加手続き/Procedures for participation:

特になし。言語レベルを測るための面接試験はある。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo:

なし。

■語学関係の準備/Language preparation:

HSK4 級程度。特に準備をしていない。

■ビザの手続き/Procedures for visa:
取得していない。
■保険・医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health:
大学の保険に加入した。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation:		
航空費/Airfare	67,000	円/JPY
保険関係(日本で加入したものと留学先で加入したものの合計)/Overseas travel insurance fee	6,230	円/JPY
上記以外の渡航のために要した費用(ビザ・予防接種等)/Travel-related expenses not covered in the above (visa, vaccinations etc.)		円/JPY
■その他、補足等/Additional comments:		
プログラム費 20 万円、生活費 50000 円。		

■留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program:		
食費/Food	30,000	円/JPY
交通費/Transportation	10,000	円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	30,000	円/JPY
■その他、補足等/Additional comments:		
食べすぎに注意		
■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate:		
受給した		
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships:		
短期・超短期海外留学等奨学金		
■受給金額(月額)/Monthly stipend:		
80000 円		
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships?:		
大学(本部国際教育推進課)からの案内		

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts:
プログラムの内容に非常に満足している。充実した台湾華語学習、文化体験、大学生との交流と密度の濃い台湾生活を送れました。プログラム費用は高めであるが、奨学金を受給すれば負担を少なくできるので、是非、参加すべきプログラムであると考えています。
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:

プログラム参加者であるアメリカの軍人学校の人と交流し、自分のキャリア、どのようにしていくべきか改めて考えた。

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

公的機関

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

政治的な懸念があるかもしれませんが、後悔することのないプログラムですので是非、参加していただけたらと思います。

■準備段階やプログラム参加中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

特になし。

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2026/8/16

■ID: C26004

■参加プログラム/Program: NTU Summer+ Programs 2026

■プログラム情報/Program info.: https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/s0501_00108.html

■派遣先大学/Host university: 国立台湾大学

■プログラム期間/Program period 2026/08/02 ~ 2026/08/22

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 文学部

■学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 学部4年

■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:

Go Global Website の掲示板にてサマースクールについて知り、東大と提携していることで参加費が半額になると知り興味を持ちました。中国語は大学1年次以来触れていませんでしたが、改めて学び直す機会になればと思い、参加を決めました。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:

中国語のテキストに従って、会話練習や単語ゲームなどを行なっていくスタイルでした。簡単な予習と復習が求められましたが、大変ではありませんでした。習熟度に応じてクラスが分けられ、自分のクラスは3人しかいなかったためいつも先生とインタラクティブに会話をしながら台湾の文化についても学べたのがとても楽しかったです。プログラムの一環で毎週色々な場所に行って、茶摘みや餅つきなどの文化体験をしました。

■プログラム以外の活動で、取り組んだものをすべて教えてください/Activities you took part in other than this program:

取り組んでいない

■プログラム以外の活動で、取り組んだものについて、具体的に教えてください/Details of the activities you chose in other than this program:

プログラム以外の時間や週末は、プログラムで出会った友達と一緒に出かけたり勉強をしたりして過ごしました。

派遣先の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:

学校の図書館をよく利用していました。学校のwifiとeduroamが使えます。

■サポート体制/Support for students:

語学面やプログラム内容においてはとても手厚いサポートがあったと感じています。生活面については大学から隣駅の場所に寮が用意されたので特に心配ありませんでした。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類 / Type of accommodation :
学生寮
■ 宿泊先の様子 / Environment around the accommodation :
個室と二人部屋が用意されており、費用節約のため二人部屋にしました。部屋自体はさほど大きくはなく、シングルベッドが隣り合っている形なのでルームメイトとは距離が近くなってしまいますが、その分仲良くなれます。部屋の中には勉強机と筆筒、たくさんのハンガー、冷蔵庫が用意されていました。トイレとシャワーは共用スペースにあり、ドライヤーも置いてあります。洗濯機とドライヤーを使うにはそれぞれ 30 台湾ドル必要ですが、洗剤などは共用で置いてあるのを勝手に使って問題ありません。
■ 気候、滞在先周辺の様子、交通機関、食事等 / Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
8 月の台湾は雨が多く、台風の日もありました。雨が降らない日はとても暑いので、日傘や日焼け止めなどが必須だと思います。食事は外食が多くなりますが、食費はそこまで高くないです。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理 / Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
夜市などストリートフードの食べ物は食中毒のリスクなどもあるので、注意しながらお店を選んだ方がいいと思います。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情 / Management of money and situation about local economy :
現金はコンビニの ATM があればクレジットカードで引き出せます。クレジットカードは使えないところが多いので、予め現金で持っていくことをお勧めします。

参加前の準備・手続きについて / About preparations and procedures before participation

■ プログラムへの参加手続き / Procedures for participation :
東大の学内選考に申し込んだあとは、受け入れ大学への直接提出する志望動機書 / 推薦書などは必要ありませんでした。受け入れ大学への申請では、身分証明や所属などの必要情報の入力などが求められましたが、語学証明の書類などは一切求められませんでした。
■ 東京大学の所属学部・研究科 (教育部) での手続き / Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :
指導教員から承認をいただき、文学部に留学許可願等を提出しました。夏休み期間のプログラムだったので、S セメスターの期末レポートを早めに提出するように意識しました。
■ 語学関係の準備 / Language preparation :
S セメスターが忙しかったこともあり、英語中国語ともに十分な準備ができたわけではありませんでしたが、特に問題はありませんでした。
■ ビザの手続き / Procedures for visa :
ビザの取得の必要はありませんでしたが、日本出国前に事前にネットで入国申請を済ませておく必要があります。
■ 保険・医療関係の準備 / Preparations or actions taken to maintain your health :
大学から勧められた保険に加入しました。

費用・奨学金に関すること / About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用 / Expenses of participation :
--

航空費/Airfare	46,000 円/JPY
保険関係(日本で加入したものと留学先で加入したものの合計)/Overseas travel insurance fee	5,000 円/JPY
上記以外の渡航のために要した費用(ビザ・予防接種等)/Travel-related expenses not covered in the above (visa, vaccinations etc.)	円/JPY
■その他、補足等/Additional comments:	

■留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program:	
食費/Food	30,000 円/JPY
交通費/Transportation	5,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments:	
■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate:	
受給しなかった	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships:	
■受給金額(月額)/Monthly stipend:	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships?:	

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts:
多様な参加者との交流ができた点がとても良かったと感じています。大半のアメリカ人参加者と一部日本人参加者という構成自体は多様ではないですが、社会人の方や東大以外の日本人とも出会えたのは、東大の学内プログラムとは違う魅力かなと思います。
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:
今まで中国語は全くできないので習得するつもりはまるでありませんでしたが、このプログラムへの参加をきっかけにもっと勉強してみたい、実際に仕事などでも使えるようになってみたいという思いが芽生えました。
■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):
民間企業
■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants:
国立台湾大学のプログラムは現地の学生たちがかなり力を入れてサポートをしてくれますし、プログラム

自体もとてもよく準備されていると感じるので、台湾の文化や中国語に少しでも興味があればぜひ参加してみたいです！

■ 準備段階やプログラム参加中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

特にありません